

湧水町農地利用最適化推進委員候補者の推薦及び応募状況(最終公表：令和8年4月1日現在)

番号	担当地区	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	応募内容			応募理由
								応募日時	応募区分	推薦者	
1	下場	比良 政志	男	67	団体職員	農地利用最適化推進委員 1期	水稻 50a	1/26	団体推薦	西下場地区 区長 松尾 保	比良氏は、現在も水稻・野菜などを営んでおり、農業に対する技術的知識などについては高い知識を有している。また、過去においては行政においても農業部門の経験もしており、農地法、農地バンク等、地元の状況などに詳しく、農地利用最適化推進委員にふさわしい人物のため推薦いたします。
2	下川西	原田 浩二	男	65	農業	-	水稻 43a	2/16	応募	-	前任者の福永賢治さんの紹介により、下川西地区の農地利用の最適化を推進するため、農地利用最適化推進委員として活動したい。
3	轟	肱岡 正樹	男	32	農業	-	水稻 800a	2/20	団体推薦	轟地区 区長 橋 正樹	肱岡正樹氏は当地区稲葉崎集落において水稻の農業を営まれている。水稻栽培における識見と技術に優れている。人物的にも温厚誠実で、同業者及び地区住民からも頼りにされ、水稻農家にも指導等頼りにされている。以上の事より「農業に識見があり農地等の農地利用最適化の推進に関する事項、農業委員会の業務を適切に行う者」とであると認められ、行政区から農地利用最適化推進委員に推薦いたします。
4	川添	森山 利秋	男	77	農業	農地利用最適化推進委員 3期	水稻 123a 野菜 10a 鶏 10羽	2/20	応募	-	本町、川添地区の農地利用の最適化を推進するため、農地利用最適化推進委員として活動したい。(地域農地の所有者、耕作者の高齢化に伴い、将来を見据えた地域農地の適正利用を進めるために新規就農者、新たな担い手等の確保、認定農家への集積、集約化を図り荒廃農地の有効利用を推進し耕作放棄地の解消に努めたい)

湧水町農地利用最適化推進委員候補者の推薦及び応募状況(最終公表：令和8年4月1日現在)

番号	担当地区	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	応募内容			応募理由
								応募日時	応募区分	推薦者	
5	北方	鬼塚 博文	男	60	農業	-	水稻 1000a	3/30	応募	-	北方地区の農地利用の最適化を推進するため農地利用最適化推進委員として活動したい。
6	長谷	内海 順	男	41	農業	-	水稻 70a しいたけ	3/31	応募	-	2011年に東京から移住して、生まれて初めてこの湧水町長谷地区から農業を始めました。無農薬栽培や不耕起無肥料栽培など、少し変わった栽培方法をしていて、農業というものを違う角度から試している事も多数あり、今後の農業の発展に少しでも力になればと思います。また、自分のようにまったくの未経験からの就農を目指す方達へ、少しでも力になればと思っています。長谷地区では農地を借りるにあたって色々な地主さんともお知り合いになったので長谷地区を希望します。
7	長谷	亀澤 利一	男	60	農業	-	水稻 78a 野菜 60a	4/1	個人推薦	上村 義仁 上水流政俊 亀澤 久徳	亀澤利一氏は長谷集落において、水稻と園芸の複合経営による農業を営まれている。長年農業に従事されており、農業に対する識見や技術等優れており、地域の農業の中心的な役割を果たされています。 これらのことから、応募資格である「農業に識見があり、農地等の農地利用最適化の推進に関する事項農業委員会の業務を適切に行う者。」であると認め、農地利用最適化推進委員に推薦いたします。
8	中津川	米満 幸美	女	63	農業	農業委員 2期 農地利用最適化推進委員 1期	野菜 59a	4/1	応募	-	2期6年の農業委員、2期6年の農地利用最適化推進委員の経験を活かして、担当地区の農業委員と協力して農地パトロール、戸別訪問、相談を通して耕作放棄地防止につなげて、地域貢献に努めたい。

湧水町農地利用最適化推進委員候補者の推薦及び応募状況(最終公表：令和8年4月1日現在)

番号	担当地区	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	応募内容			応募理由
								応募日時	応募区分	推薦者	
9	米永	小島 良一	男	75	無職	農地利用最適化推進委員 1期	-	4/1	応募	-	本町、米永地区の農地利用の最適化を推進するため、農地利用最適化推進委員として活動したい。